

彦根市立病院

地 域 連 携
だ よ り

彦根市立病院
〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882番地
TEL : 0749-22-6050 (代)

問い合わせ先 彦根市立病院 地域医療連携室
TEL : 0749-22-6053 FAX : 0749-22-6093



いつもありがとうございます

ストップ!!
骨折の連鎖

診療局長 整形外科部長
堀 裕彦
日本整形外科学会専門医



平素より整形外科の診療にご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

1995年7月に彦根市立病院に赴任して丸27年が過ぎました。赴任当初の大腿骨近位部骨折の年間手術件数は30～50件程度でした。超高齢化社会となった現在では年間200件を超える状況になっています。人口構成比の未来予測では2060年には65歳以上の高齢者の比率が39.9%まで上昇すると見込まれています。大腿骨近位部骨折の全国での発生件数も現在の24万件から2040年には32万件まで増加すると考えられており、

当院では年間320件の手術を行う換算となります。要介護が必要になった原因として転倒・骨折は全体の13%を占めており、その割合は近年増加傾向にあります。大腿骨近位部骨折は寝たきり患者の増加とそれに伴う高齢者に係わる医療費の更なる増加の原因となることから、政府もこの事態を重く見て、2022年の診療報酬改定において「二次性骨折予防継続管理料」を新設しました。

今回はこの二次性骨折予防継続管理料と湖東地域医療圏における地域連携について述べたいと思います。

彦根市立病院 地域医療連携室

業務時間：月～金曜日：午前8時30分～午後7時（但し木曜日は午後5時15分）

土曜日：午前9時～午後12時30分

連絡先：地域医療連携室 TEL0749-22-6053(直通) FAX:0749-22-6093

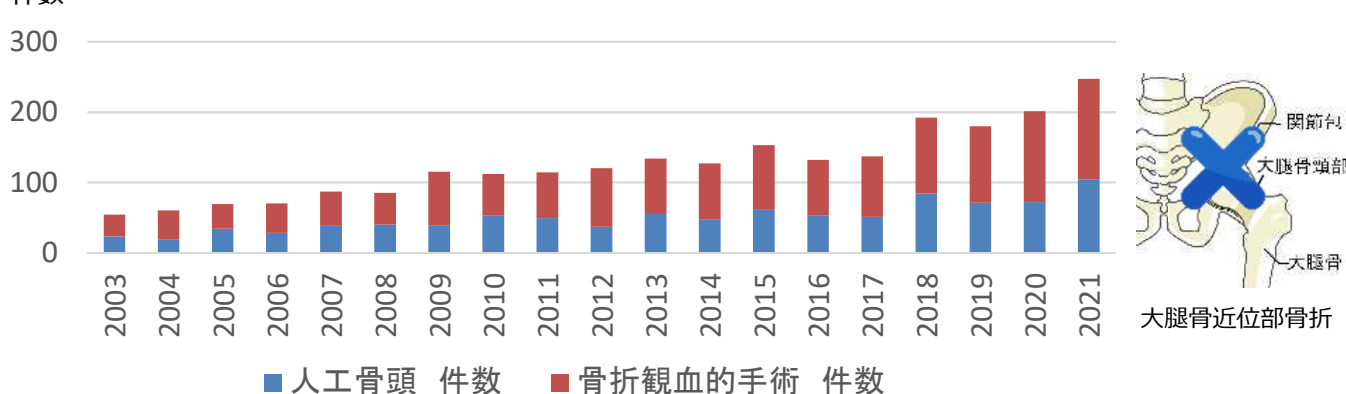
大腿骨近位部骨折を減らすために ～二次性骨折予防の取り組み～

9

2022

◆当院の大腿骨近位部の推移…

大腿骨近位部骨折の推移（2003年～2021年）



大腿骨近位部骨折

◆二次性骨折予防継続管理料とは…

骨粗鬆症の治療って
どうして継続が難しいの…？

大腿骨近位部骨折の患者に対して、関係学会のガイドラインに沿って継続的に骨粗鬆症の評価を行い、必要な治療を実施した場合の評価として新設されました

管理料1：急性期病院が対象
入院中1回、1000点
術後1週目に骨粗鬆症の評価
骨粗鬆症治療方針を決定
骨粗鬆症の治療を開始

管理料2：地域包括ケア病棟・
回復期リハビリ病棟が対象
入院中1回、750点
骨粗鬆症治療の継続が必要
他病院からの転院に限る

管理料3：外来（病院・診療所）
月1回、500点
1年を限度
骨粗鬆症の治療継続が必要条件

この「二次性骨折予防継続管理料」で肝となるのは骨粗鬆症の評価を行い、治療を継続することにあります。骨粗鬆症の治療は継続することこそが一番困難だからです。ある論文によると、骨粗鬆症の治療を中断した理由の62%は自己判断でした。また、服用忘れから中断に至ったものが6%でした。

当院の2014年の調査において、当院で大腿骨近位部骨折を手術した患者の75%が2年以内に反対側の大腿骨を骨折して手術を受けていました。この患者群の80%が骨粗鬆症の治療を中断していました。骨粗鬆症の治療を継続していれば反対側の骨折は防げたかもしれません。

「二次性骨折予防継続管理料」の新設により、急性期病院から回復期リハビリ病院、さらには診療所において骨粗鬆症の治療が継続的に実施されるものと期待されます。最終的に大腿骨近位部骨折の患者数の増加が鈍化し、要介護者が減り、健康寿命が延びることに期待しています。

骨折したらどうなるの…？ ～地域連携パスと骨粗鬆症の治療～

【地域連携パスとその後の治療の流れ】



彦根市立病院
Hikone Municipal Hospital

管理料 1

転院
術後 3 週程度



1～3ヶ月



回復期リハビリ病院

リハビリテーション
(毎日2時間以上)
骨粗鬆症治療継続

管理料 2

手術（骨折観血的手術・人工骨頭挿入術）を実施
術後1日目からリハビリテーション開始
術後 1 週に骨密度検査を行い、骨粗鬆症を評価
内服薬や注射薬など治療を開始（治療方針決定）

退院

通院

管理料 3



自宅（または施設）

当院外来で X-p・骨密度検査や骨粗鬆症治療を継続
通常 6ヶ月～1年毎に骨密度検査を実施



診療所

骨粗鬆症治療継続
必要時当院に紹介

管理料 3

【おわりに】

大腿骨近位部骨折と骨粗鬆症の治療は地域全体の医療機関の協力が不可欠です。今後ともよろしく願い申し上げます。



ぜひご紹介をお願いします！

骨粗鬆症の治療方針についての紹介也大歓迎です

骨密度測定は
地域医療連携室から予約が取れます

私の骨って丈夫なの…？ ～骨年齢を知って、健康寿命を延ばそう～

◆放射線科からのお知らせ…

日本骨粗鬆症学会推奨の
もっとも精度の高いDEXA法
による骨密度測定

当院の骨密度測定

当院では、骨折リスクが高い腰椎と股関節（大腿骨近位部）の2部位での測定を行っています。大腿骨骨折術後の患者さんには反対側の大腿骨にて測定を行います。検査時間は5～10分ほどで終わります。腰の曲がった患者さんにはクッション等の補助具を用いて、体に負担が掛からないように工夫して検査をさせていただきます。腰椎・両股関節の術後の患者さんは手首で測定します。

ご紹介頂いた患者さんには優先対応を行っています。骨密度検査では予約枠を設けており、待ち時間が少なく検査を行えるようにしています。また検査後の会計の待ち時間においても優先してご案内します。

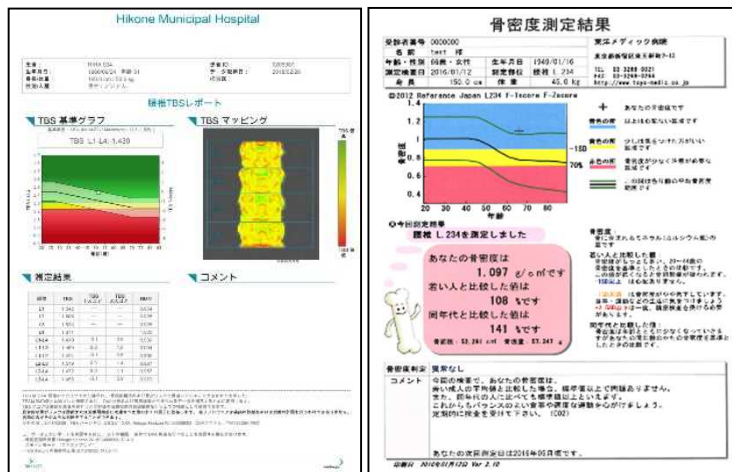
患者さんごとの骨密度に応じた適切な薬剤の提案等を骨密度結果用紙とともに郵送しております。



腰椎の測定



股関節の測定



骨密度測定結果

検査料金〔腰椎＋股関節〕
2,980円
(初診料込み、3割負担の方)



骨粗鬆症の治療効果判定として半年～1年ごとの骨密度測定が望まれております
ご予約お待ちしております

